

会 議 録	
会議の名称	平成29年度清須市地域公共交通会議 専門部会
開催日時	平成29年12月20日(水) 午後1時30分から午後2時35分
開催場所	清須市役所北館2階 第1・第2会議室
議題	1 開会 2 議事 (1) コミュニティバス増便に係るルート・ダイヤ案について 3 閉会
会議資料	会議次第、配席図、委員名簿 〔会議資料〕 資料1 コミュニティバス増便素案に係る修正意見 資料2 全体ルート図(素案) 資料3 ダイヤ表(素案) 参考資料1 コミュニティバスの運行・利用状況概要 参考資料2 スケジュール
公開・非公開の別 (非公開の場合はその理由)	公開
傍聴人の数 (公開した場合)	0人
出席委員	前田委員、林委員、後藤委員、石原委員、加藤(榮)委員、 宮崎委員
欠席委員	山田委員、谷野委員
出席者(市)	なし
事務局	(企画政策課) 河口次長兼課長、赤羽副主幹、藏城副主幹、杉原係長、 横幕主査、服部主事
会議録署名委員	石原委員、加藤(榮)委員
<p>1 開会</p> <p>●事務局 定刻となりましたので、ただ今から、平成29年度清須市地域公共交通会議専門部会を開会いたします。 私は、本日の進行を務めさせていただきます、企画政策課の藏城です。どうぞよろしくお願いたします。 それでは、開会にあたりまして、前田会長からごあいさつをいただきたいと思ひます。前田会長、よろしくお願いたします。</p> <p>●前田会長 皆様、ご苦勞さまでございます。本日は、お忙しい中、清須市地域公共交通会議の専門部会へご出席いただきまして、ありがとうございます。</p>	

さて、本日の会議は、来年の10月に予定しております増便後のルート・ダイヤに対する具体的な協議が議題となります。11月22日に開催いたしました第2回会議で、委員の皆様へ提出をお願いいたしました増便素案に対するご意見を基に、増便後のルート・ダイヤについて具体的な協議を進めていただきたいと思います。

本日は、専門部会ということで、市民目線での協議を深めていただき、市民と利用者の代表である委員の皆様による開催といたします。

市民の立場で、よりよいルート・ダイヤになるようご意見をいただければと思っておりますので、よろしくをお願いいたします。

2 議事

●事務局

ありがとうございました。本日の会議の出席状況について、ご報告します。

本日の欠席委員は、山田委員と谷野委員のお二人です。

それでは、これより議事に入りますが、ここで、事務局からお願いがございます。本日の議事は事務局で進行させていただきます。

また、当会議の議事録を作成するため、会議中のご発言について、次の2点についてご協力をお願いいたします。

まず1点目ですが、ご発言にあたっては、必ず挙手をしていただいて、事務局の指名を受けてください。

2点目ですが、事務局の指名を受けた委員様には、係の者がマイクをお持ちしますので、その都度、ご自身のお名前を仰っていただくから、ご発言いただきますよう、お願いします。

まず、はじめに 会議録 署名委員を指名したいと思います。

本日の会議の会議録 署名委員は、座席順に石原委員と加藤委員にお願いしたいと思いますので、よろしくをお願いします。

それでは、本日の議事に入ります。

本日の議事につきましては、お手元の次第のとおり、協議事項が1件です。

本日は、この資料1を基に、ひとつずつ説明をさせていただいた後、ご意見を伺いまして、採決を取らせていただきます。

〔1(1) 事務局説明〕

●事務局

それでは、ただいまの事務局説明に対する、ご意見、ご質問等がありましたらお願いします。

少し分かりにくいところがあるかと思いますが、全体的に見て、左回りでの片回りの方が、待ち時間が少ないので、全体の所要時間は少ないという分析結果になったということです。

●前田会長

会長の前田です。この事務局の検討ケースで「一場」バス停が書い

てありますが、それほど故意に出した意見というわけではないんですけれども、事務局から聞きましたら、ヨシヅヤへ買い物に行く設定の中で、ダイヤの組み合わせのシュミレーションという説明でした。

私としては、一場から逆の清洲駅へ行くとか、あるいは春日の公民館なんかに行くときに、右回りの方向にも移動はするものですから、素朴な意見として、こういう意見を出したということなんです。

ただ、今事務局からそういう説明がありましたので、それももつともだだと思いますので、私としてこの事務局の整理に対して特に意見はございません。

●事務局

ありがとうございます。他に委員様から意見はございますか。

よろしいでしょうか。それでは、お諮りいたします。事務局案としては、素案のとおりブルールートは左回りで固定するという案でよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声)

●事務局

ありがとうございます。それでは、(1)のご意見については、事務局案のとおり、ブルールートは左回りの固定で運行するというように進めさせていただきます。

それでは続きまして、(2)についてご説明させていただきます。

[1(2)事務局説明]

●事務局

ただいま、説明をさせていただきました(2)につきましては、確認をさせていただく趣旨で、こちらにお示しをさせていただきました。ですので、特に素案を修正をするというわけではありませんが、事務局としての考え方をお返しするというかたちでございます。

こちらの方が採決を省かせていただきます。

それでは、続きまして、(3)についてご説明させていただきます。

[1(3)事務局説明]

●事務局

今、ご説明をさせていただきましたように、枇杷島駅の西口のままです。東口に集める方法。そのかわりに、東口に集めると他のバス停を廃止しないとパターンダイヤが崩れる等、全体的に影響が出てしまうという状況です。いずれかを選択しなければいけないという難しい状況です。

事務局では判断しかねるという案件ですので、皆様思うところがありかと思っておりますので、できればお1人ずつご意見を頂戴できればと思います。

こちらは行政としても、判断しづらいケースでした。今、ご説明をさせていただきましたが、ご存知のように、現在は東口に3ルートとも停車しております。これは一箇所の方がいいだろうという判断です。これを素案のように西口にバス停を置けば、他のバス停を廃止しなくてもよくて、ご意見があったように東口にバス停を戻すと他のところでバス停の廃止を判断しないといけないということで、廃止を検討する候補の2箇所のうち、①の東町公民館には約1,000人の利用者がいる。これは実質的に3名ほどの固定客の方のようです。②の方は2,000人ですので、およそ倍の利用客の方がいるということです。基本的に住宅街は東口側です。西口側には工場がございまして。それにアオキスーパーが東口側にある。

内部の検討過程で出た話ですが、この駅のバス停は3ルートが乗り合わせるので、全部東口に揃える必要はなく、1本くらい西口に持っていてもいいんじゃないかという考え方もできます。加えて、西口側には、先ほども触れましたように、三菱社宅もできました。ですので、どちらを選択しても本当に一長一短ある問題です。

行政として、責任逃れをするつもりは全くありませんが、市民委員の方々の個々のご意見を伺った上で、判断していきたいということで、本日は本当に個人的にこう思うというご意見で結構ですので、東口に持っていった方がいいのか、あるいは素案のように西口に持っていった方がいいのかご意見をお願いしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

●前田会長

会長の前田です。今、事務局の話を聞いた中で、私なりに判断するのは、バス停の廃止はよくないと思います。なるべく現行のバス停のままで、新しいルートを検討していくということが望ましいと思いますので、委員さんのご意見にあるように、スーパーへの買い物に行かれる方が不便を感じるということへの委員さんの心情はよく分かります。しかし、バス停の廃止はよくないということで、西口にバス停があってもしかるべきではないかなと思います。

●林委員

林です。東口であればアオキスーパーがあるということですが、私自身は駅の西側に住んでいますので、JR枇杷島駅を利用する際は、西口を使うのですが、今、話にあるように、三菱社宅に600から700人もの方が増えますと、西口からの利用者も多くなるように思います。二ツ杵に近い方は、そこから名古屋なんかに出かけるとは思います。枇杷島駅の西側にはこれからマンションなり、住宅もたくさん増えるような感じですから、こちらを枇杷島駅にはエレベーターもありますので、こちらを利用する人も多いただろうと思います。ですので、枇杷島駅のバス停を全てどちらかに集めなくても、ひとつくらい西口側に置いてもいいのかなと思います。

うちの近所のことを言うと、昔は私の家の前をバスが通っていたので、それが廃止になってしまった後、地域の方からいろいろと小言を

もらうこともありました。しかし、それは理由があつてバス停をなくしたんですよという説明をしています。そういうことを考えると、今新たにバス停を廃止せずに、西口にひとつバス停があつてもいいのかなと考えています。これまで頭の中で考えていた案もありますが、実際に乗ってみないと分からないこともありますので、勝手な発言かもしれませんが、枇杷島駅のバス停は東西に分かれていてもいいかなと思いました。

●石原委員

石原です。よく分からないのですが、西口にもバス停があつていいと思います。

●宮崎委員

宮崎です。アオキスーパーがあるし、今まで通り東口にバス停があつた方がいいです。私もそちらの方が利用しやすいので。

●後藤委員

後藤です。会長さんの意見とほとんど同じです。東口に持っていくと他のバス停をカットすることになるわけですね。利用する側からすれば、西口にして、他のバス停のカットはやめた方がいいと思います。

●加藤委員

加藤です。私は西口にバス停を置くことは大賛成です。というのは、警察署の前や三菱東京UFJ銀行の信号で時間が取られるということがありますので。

私はこの素案のように、二ツ杵から枇杷島駅西口を回って、そのまま中学校の方へ行くという風に短縮するのもいいのではないかなと思います。ただ、それで不便を感じる方もお見えになるでしょうし、どうしてもというわけではありませんが、3台走っている内の1台くらい西口へ停まれば、他の県の方も「あのバスは何かな」ということで、お客さんも増えるんじゃないかと思います。

●事務局

ありがとうございました。皆様からご意見をいただきました。こちらは行政の方でも難しい問題だと認識しております。本日、ご欠席の委員様もお見えですので、事務局の方で全ての委員様からこの件に関してだけはご意見をお伺いするため、ご欠席の委員様のご意見も確認させていただいた上で、事務局として整理させていただきたいと思っておりますので、1(3)については、本日の会議で採決を行うことは保留にさせていただきたいと思っておりますが、よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声)

●事務局

それでは続いて、(4)についてご説明させていただきます。

〔1(4) 事務局説明〕

●事務局

ただいま、(4)について説明をさせていただきました。美濃路の町並みを見ていただくコース設定をしてはどうかというお話でございますが、今回は所要時間の関係もございまして、素案を修正しないという事務局案となっております。この件につきまして、委員様からご意見がありましたら挙手をお願いします。

〔特になし〕

よろしいでしょうか。それでは、1(4)については事務局案のとおり素案を修正しないということによろしいでしょうか。

(「異議なし」の声)

●事務局

ありがとうございます。それでは続きまして、(5)についてご説明をさせていただきます。

〔1(5) 事務局説明〕

●事務局

ただいまご説明させていただいた(5)について、サクラルート of 運行経路を変更していくというご意見でした。こちらのご意見により、素案の修正を行うという事務局案です。なお、経路変更にあたっては二ツ杵駅東バス停にもサクラルートを停めるかどうかの検討が必要で、停めるのであれば、東行きのバス停については、今の場所ですとコース上にないので、少し北寄りに位置をずらすことも含めてご協議いただきたいと思います。

まず、こちらは内容としては大きく2点ございます。1点目として、サクラの運行経路をグリーン of 運行経路と合わせることにについて、ご意見があれば頂戴したいと思います。いかがでしょうか。

〔特になし〕

よろしいでしょうか。それでは、コースについては資料にありますように変更するというので、進めさせていただきたいと思います。次に2点目として、今ある二ツ杵駅東のバス停にもサクラを停めるかどうかについてです。こちらは停めないということであれば、グリーンが停まっている今のバス停の位置はそのままです。事務局としては、グリーン of バス停の前をサクラが通り過ぎてしまうことになるのはどうかという点や、このサクラは枇杷島駅東口バス停と芳野公園北

バス停との間にある、こちらのエリアにバス停がないので、所要時間も掛からないということもありますので、サクラも停車した方がいいのではないかと案です。そのかわり、二ツ杵駅東バス停は、駅の方に寄っているバス停の方を少し離れた場所に置かざるを得ないという状況ですので、そこを含めてご意見をいただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

●前田会長

会長の前田です。今、事務局が言われた案が一番いいのではないかと思います。駅からも多少移動しなければいけないけれども、バス停として飛ばさないということで、そこは利用者の方もご理解いただけたところかと思えます。

●事務局

ありがとうございます。元々、このバス停は二ツ杵駅から離れているという事情がありまして、今回の案でさらに離れてしまうことにはなるのですが、二つのルートが停まるようになれば利便性も高まるのではないかと考えで、この方向でお示しをした次第です。

他にご意見があればお願いします。

●後藤委員

後藤です。バス停の位置が変更されると、距離はどのくらい離れてしまうのでしょうか。

●事務局

実際にバス停を設置し直す場所は決まっていますが、100メートルは離れないと思います。

●林委員

林です。反対へ行く、西行きバス停は今どこにありますか。

●事務局

まず西行きは、資料で赤い破線で囲んだ箇所で、踏み切り北側のコンビニの前です。お尋ねの西行きは、同じ地図でいうと、赤い字で新ルートと書いてある下側の矢印のところに青く記されているところです。こちらは民家のフェンスにつけさせていただいています。ですので、東行きのバス停を移設する際は、この西行きバス停の概ね向かい側で設置したい考えです。

●林委員

林です。ここでバスを待っている人がいて、目の前をバスが通過していくのはどうかと思えますね。

●事務局

現在のコースですと、このバス停の前をサクラは通らないので、い

いのですが、今回の経路変更で同じ道を走るとなると、サクラも停車するのが自然かなということで、今回の事務局案になっています。

●林委員

林です。話のついでにもう1点よろしいですか。前から気になっていたのですが、この資料の地図にもちょうど出ているところで、杵西町集会所北というバス停が神明社の前あたりにあります。けれど、このバス停は杵西町集会所からは離れているわけですね。

確かに前は本当に美濃路沿いの集会所の前にあったので、この名前でもよかったわけですが、コースが美濃路の裏道に変更された経緯があった後も、この杵西集会所の名前を使っているわけですね。神明社前とかに名前が変わってはいればいいのですが、ずっとこの名前なので、分かりにくくなってしまっています。ちょうど、うちの隣が杵西集会所なので、バス停はどこですかと尋ねられたり、初めてバスを使われるような方が、よく分からずに集会所の前で立って待ってみるので、いやいや、ここにはバスは来ませんよ、この道を北側に下っていったところにバス停がありますよと教えてあげています。

なのでバス停名を神明社の前といったように変えていただければと思います。看板の張替えも必要なもので、今すぐでなくても結構ですので、次の機会にでも検討してほしいと思います。ちょっと議題とは違う話ですみません。

●事務局

ありがとうございます。今のお話については、以前はグリーンルートが美濃路街道を走っておりまして、その当時は実際に杵西集会所の前に停車していた経緯がありました。それを美濃路では、道幅が狭くて停車の際に、交通状況に影響を与えてしまっていたということで、コースを変えたわけですが、そのときにそれまでの名前を変えてしまっても分からなくなる恐れがあったので、あえて集会所の名前を残したというのが当時の理由です。

ただ、今はもう年数も経っているので、むしろ混乱の原因になってしまっている状況ということですので、こちらは検討させていただきます。

●林委員

林です。今年は町内会長をやっているもので、地域でもいろいろと声があるものですから、すみませんがお願いします。

●事務局

それでは、1(5)につきまして、他にご意見もないようですので、ここでお諮りします。こちらはサクラの経路変更を行うこととして、その際には二ツ杵駅東バス停にもバス停を移設の上で停車することとしてよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声)

●事務局

ありがとうございます。それでは続きまして、(6)についてご説明をさせていただきます。

〔1(6)事務局説明〕

●事務局

では、アルコ清洲の前にバス停を設置するための経路変更ですが、こちらは適当なバス停設置場所がないことなどから、素案を修正しないという事務局案です。こちらについて、ご意見のある方は挙手をお願いしたいと思います。

●前田会長

会長の前田です。特に意見はありません。

ただ、1点だけ。自家用車で女房を乗せてキシに買い物に行く時ですね。本町保育園の前の、今のコース上の道を通るわけですが、この地図にあるご意見のコースは、酒屋さんのところで曲がるということでしょうか。

●事務局

ご意見としては、そのもう一本南の細い道を通ってはどうかという内容です。鍋片の集落内を通るかたちです。ただ、それについてはバス停を設置するわけではないので、通り道としては、酒屋さんのところで曲がっても同じかなというところではありますが、そもそもアルコ前にバス停を設置することが難しいのかなというところではあります。

特にアルコの門の前はともかくとして、反対側にバス停を設置すると、下りたお客さんが横断歩道ではないところを横切って渡ろうとして、カーブになっているところですので危ないという懸念もあります。そうしたことで、ここでのアルコの前にバス停を設置するのはなじまないのではないかという考えでございます。

●前田会長

会長の前田です。私としては、当面は事務局案でよろしいのではないかなという意見です。

●事務局

ありがとうございます。それではお諮りをさせていただきます。1(6)については、事務局案のとおり修正なしということではよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声)

●事務局

ありがとうございます。では、関連して先ほどご説明をさせていた

だきましたバス停の名称変更についてですが、サクラルートは西行きですと、このルート上に清洲小学校西というバス停もあります。清洲東小学校南を過ぎてからフィールの次のバス停で清洲小学校西というかたちで、小学校が二つ出てくる上に方角も付いていて紛らわしいところがあります。そこで、シンプルにアルコの方は、アルコ清洲西という名前にしてはどうかという意見も内部で出ているところです。ですので、本日の会議で特にご異論がなければ、この件は次の地域公共交通会議の場で改めてお諮りしたいと思いますが、いかがでしょうか。

(「異議なし」の声)

●事務局

ありがとうございます。名称の変更については、次回の地域公共交通会議で改めてお諮りすることとして、次のルート・ダイヤ改正の際に変更するというかたちで進めてまいりたいと思いますので、そこも併せて次回の会議でご提案したいと思います。

それでは、続きまして1(7)についてご説明をさせていただきます。

[1(7) 事務局説明]

●事務局

今、ご説明をさせていただいたとおりですが、先ほども1(3)で枇杷島駅のバス停のところで意見を頂戴したところですが、このご意見にあるように特急便に変えると、停めないバス停を選ばないといけないうこととなりますので、サクラについては、全体的に利用者も多いということで、今回は停車しないバス停を作ることは見送りたいという事務局案です。

この件につきまして、ご意見がありましたら挙手をお願いします。

●林委員

林です。バス停で待っていても、目の前をバスが通り過ぎてしまつたら、なんでだと思われる方も見えると思います。

やはり基本は、病院や買い物といった日常生活の足として、高齢者の方をはじめ市民に使ってもらおうということなので、鉄道じゃないので、地域の足として、バスは各バス停に停まった方がいいと思います。

●事務局

ありがとうございます。車両がもっと増やせて、便数によってはというご意見ですが、今の3台に1台増やした4台体制でやっていこうとすると、こういう案でいかせていただくしかないかなというところ

です。
それでは、1(7)についてお諮りさせていただきます。事務局案のとおり修正なしということによろしいでしょうか。

(「異議なし」の声)

●事務局

ありがとうございます。では、続いて1枚はねていただきまして、2の「ダイヤ及びバス停に関するご意見」に移りたいと思います。
2(1)からご説明をさせていただきます。

[2(1) 事務局説明]

●事務局

ただ今ご説明させていただいたとおり、商業施設や病院の業務時間を意識したダイヤ編成をとというご意見については、資料にもありますように主要施設の業務時間には概ね対応できているという認識で、具体的な修正はしないという案です。
こちらにつきまして、ご意見がありましたら挙手をお願いします。

[特になし]

よろしいでしょうか。それでは、2(1)については事務局案のとおり素案を修正しないということではよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声)

●事務局

ありがとうございます。それでは続きまして、2(2)についてご説明をさせていただきます。

[2(2) 事務局説明]

●事務局

ただ今、事務局からご説明をさせていただきましたが、こちらは豊田合成さんの前にバス停を設定してはどうかというご意見でしたが、具体的に設置する場所の選定が難しいという問題がありますので、少しご意見からは南寄りになってしまいますが、トヨタ名古屋自動車大学校さんの学生寮の前に設置し、名称についても仮称ですが、トヨタ名古屋自動車大学校前としてはどうかという事務局案です。
この案について、ご意見がありましたら挙手をお願いします。

[特になし]

よろしいでしょうか。それでは、2(2)については事務局案のとおり素案を修正させていただくということで、よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声)

●事務局

ありがとうございます。それでは続きまして、2(3)についてご説明をさせていただきます。

〔2(3) 事務局説明〕

●事務局

こちらのご意見にあるように、バス停は駅前にあることが望ましいということは重々承知しておりますが、条件が整わないということで現在の場所にバス停を設置しております。

さらに先ほどの協議の中で、サクラの経路変更に伴うバス停の移設もありまして、こちらのご意見に反した状況にはなってしまうのですが、グリーンだけでなく、サクラも停まるようになれば、利便性も上がるということも考慮して、このような案をお示しさせていただきました。

この件につきまして、ご意見がありましたら挙手をお願いします。

〔特になし〕

よろしいでしょうか。それでは、2(3)については事務局案のとおり素案を修正しないということで、よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声)

●事務局

ありがとうございます。それでは続きまして、2(4)についてご説明をさせていただきます。

〔2(4) 事務局説明〕

●事務局

こちらは通勤・通学にも対応したダイヤ編成をしてはどうかというご意見でございますが、満員時の対応でタクシーの待ち時間をお願いすることは難しいのではないかと思いますので、素案を修正しないという事務局案でございます。

この件につきまして、ご意見がありましたら挙手をお願いします。

〔特になし〕

よろしいでしょうか。それでは、2(4)については事務局案のとおり素案を修正しないということで、よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声)

●事務局

ありがとうございます。ご協議いただく内容については、これで全てでございますが、今回頂戴したその他のご意見について、この場をお借りしてご披露させていただきたいと思っております。

〔3 事務局説明〕

●事務局

それでは、以上で事前にいただいたご意見に対する協議は終わりましたが、本日、この場で委員様から何かご発言したいことなどがありましたら挙手をお願いします。

〔特になし〕

よろしいでしょうか。それでは、本日予定されていた議事は全て終了致しました。長時間に渡り、ありがとうございました。

ここからは、次第の「3 その他」に移ります。

ここで、事務局から1点ご案内をさせていただきます。参考資料2のスケジュール表でもお示しをしておりますように、2月14日(水)に、今年度最後となる第3回地域公共交通会議を開催させていただきます。次回の会議では、本日の専門部会でご協議いただいた結果を踏まえまして、増便後のルート・ダイヤの修正案をお示ししたいと思います。

引き続き、全体会議の場でご協議をいただき、最終的には平成30年10月1日付けの増便を実現するため、来年度の5月に開催予定の地域公共交通会議で、最終案を決定していただければと思っておりますので、よろしく願いいたします。

それでは、本日協議していただいた中の、1(3)については保留とさせていただきますが、その他については事務局案のとおりに進めさせていただくということで、次回の地域公共交通会議でお諮りしたいと思います。1(3)については、本日ご欠席の委員さんからもご意見を拝聴した上で、次回の会議でご報告をさせていただきます。

それでは本日の平成29年度清須市地域公共交通会議専門部会につきましては、これもちまして閉会いたします。

長時間に渡りまして、ありがとうございました。

4 閉会 (午後2時35分)

問い合わせ先	企画部 企画政策課 052-400-2911 内線3214
--------	----------------------------------

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するためここに署名す

る。

会 長

署名委員

署名委員